



地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけます。

月例調査レポート



下水内郡 栄村
飯山線 平滝駅

雪に閉ざされた、北信濃の無人駅。
傘に当たる雪の音しかしない静けさの中、
日に数本の列車がホームに滑り込んで
きました。
新たな変異株の感染拡大は止まりませ
んが、つらい時期を耐え抜けば、幸せは
必ず訪れるという言葉を信じましょう。

『冬来りなば 春遠からじ』 P.B.Shelleyの詩より
If Winter comes, can Spring be far behind?

- 長野しんきん
月例調査レポート 2
- 企業アンケート
2022年の経営見通し ② 6
- インタビュー
変革期の経営ビジョン 8
- 北信濃
江戸時代の風景 (90) 10
川中島古戦場

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫 すかい](#)



概況 全産業

生産は2カ月連続の上昇 前年同月比は10カ月連続の上昇

◇2021年11月の長野県鉱工業指数

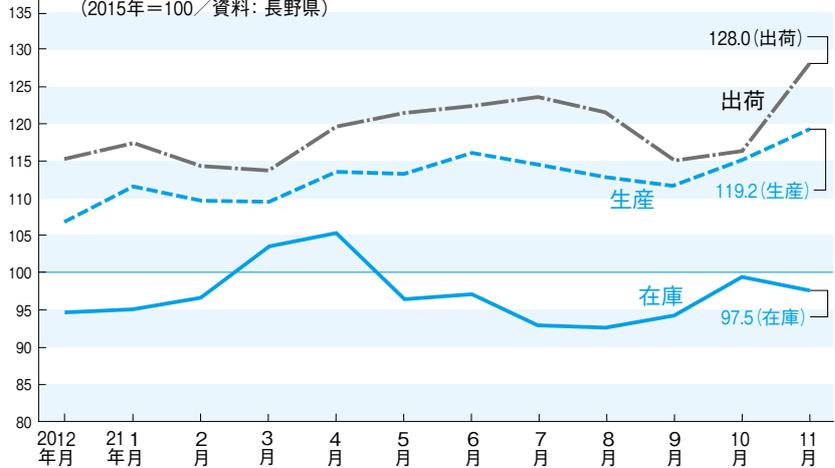
(速報：季節調整済指数)

生産は119.2(前月比+3.6%)で2カ月連続の上昇、出荷は128.0(同+10.2%)で2カ月連続の上昇、在庫は97.5(同▲1.9%)で3カ月ぶりの低下となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は123.2(前年同月比+17.1%)で10カ月連続の上昇、出荷は127.0(同+16.7%)で14カ月連続の上昇、在庫は103.5(同+3.5%)で2カ月連続の上昇となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移
(2015年=100/資料：長野県)



- [生産] 上昇…電子部品・デバイス、はん用・生産用・業務用機械、食品など14業種
低下…情報通信機械、金属製品、窯業・土石製品など3業種
- [出荷] 上昇…はん用・生産用・業務用機械、電子部品・デバイス、電気機械など16業種
低下…紙・紙加工品の1業種
- [在庫] 上昇…電子部品・デバイス、食品、紙・紙加工品など5業種
低下…はん用・生産用・業務用機械、電気機械、窯業・土石製品など10業種

月例調査

全産業の「売上高」は減少

前回調査 2021年11月

◇1月調査による[北信地区の経済状況]

全産業(不動産業・旅館業除く)の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(37

%)が横ばい、「減少」割合(34%)が5ポイント増加、「不変」割合(29%)は5ポイント減少、全体としては減少の状況です。

●売上高(生産高・施工高)前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比 (3ポイント以上の動き) ↑ 増加 → 不変 ↓ 減少
改善 不変 悪化

業種	前回	今回	改善	悪化	調査対象
全産業	37.1 ↑	36.6 →	33.7 →	29.2 ↓	203社(回収率86.8%) 30人未満 72.9% 30人以上 27.1%
製造業	46.8 ↑	36.6 →	29.4 ↓	34.0 ↑	192社(回収率82.4%) 30人未満 72.9% 30人以上 27.1%
建設業	28.8 ↓	37.3 ↑	33.9 ↓	33.9 ↑	62社(回収率75.6%) 30人未満 59.7% 30人以上 40.3%
卸小売業	29.5 →	31.9 ↓	38.6 ↑		59社(回収率83.1%) 30人未満 88.1% 30人以上 11.9%
サービス業	50.0 ↑	37.5 ↓	12.5 →		44社(回収率86.3%) 30人未満 81.8% 30人以上 18.2%
輸送業	40.0 ↑	40.0 ↑	20.0 ↓		9社(回収率100.0%) 30人未満 88.9% 30人以上 11.1%
外食業	37.5 ↓	12.5 →	50.0 ↑		10社(回収率100.0%) 30人未満 30.0% 30人以上 70.0%
					8社(回収率80.0%) 30人未満 50.0% 30人以上 50.0%

製造業

食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

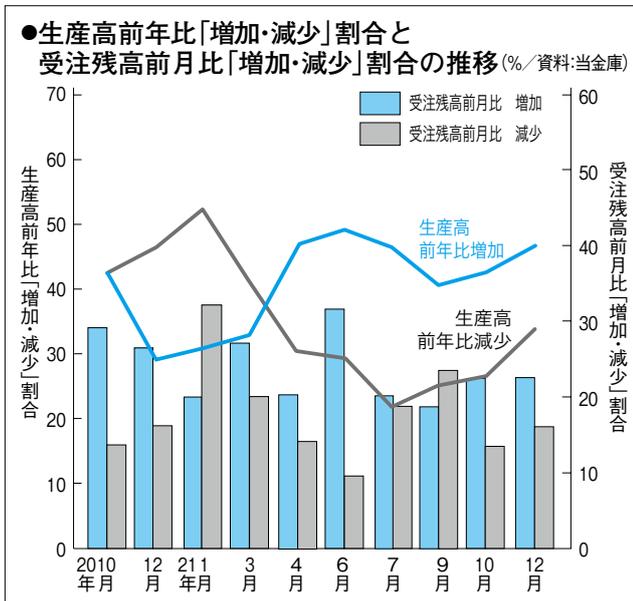
「生産高」食料品・電機機械が増加するも、全体は減少

製造業の生産高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(47%)が4割増加、「減少」割合(34%)が7割増加、「不変」割合(19%)が12割減少で、全体としては減少の状況です。

●生産高前年比「増加・減少」割合(%)

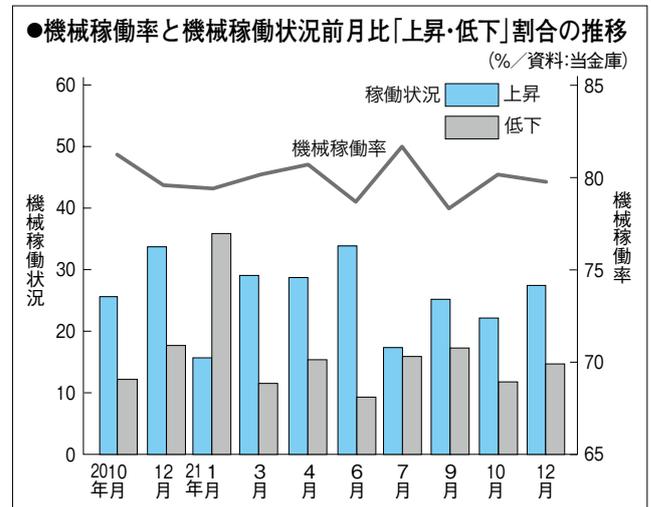
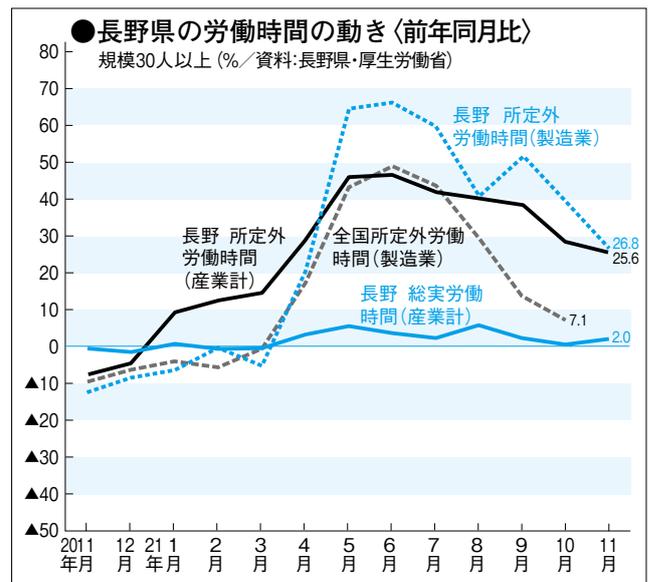
製造業	前回	42.6	30.9	26.5
	今回	増加 46.8	不変 19.3	減少 33.9
食料品		52.9	17.7	29.4
金属加工		33.3	8.4	58.3
一般機械		62.5	12.5	25.0
電気機械		50.0	50.0	0.0
自動車部品		0.0	100.0	0.0
精密機械		60.0	40.0	0.0

[業種別]	増加…食料品・電気機械
	横ばい…精密機械
	減少…金属加工・一般機械・自動車部品
[機械稼働]	(前回比)稼働率 上昇
	上昇割合 (22%) → 27%
	下降割合 (12%) → 15%
[受注状況]	受注量(前回比) 下降
	増加割合 (22%) → 23%
	減少割合 (13%) → 16%
	受注残高(1.6カ月) → 1.4カ月
[受注基調]	(前回比) 下降
	上昇割合 (31%) → 26%
	下降割合 (9%) → 13%



企業からのコメント

- ★半導体部品の供給不足の影響から生産調整もありうる。また、コロナ禍の影響等で先の状況も不透明感が増している。(自動車部品製造)
- ☆受注が好調で生産が間に合わない。手作業に頼った工場では、パンク状態に陥ることを認識すべき段階に来ている。(農産物加工)
- ☆昨年末はコロナ感染者数も落ちつき、ギフト商品は例年並みかやや増加したように感じる。また、例年より高価格帯の商品が動いている。(乾そば)
- ☆★継続的に受注は確保されている。短納期に対応するため、外注に依存する場合もあり収益性の低下が懸念される。(各種レンズ加工)
- ☆★年末の需要期に味噌の注文は伸びたが、歳暮ギフトは年々減少している。原材料の値上がりにより、味噌の値上げ気運もある。(味噌)



建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」土木工事が増加するも、全体は減少

概況

建設業の施工高前年比「増加・減少」割合は、前年に比べ「増加」割合(29%)が8割減少、「減少」割合(34%)が4割増加、「不変」割合(37%)が4割増加、全体としては減少の状況です。

●施工高前年比「増加・減少」割合(%)

建設業	前回	36.5	33.3	30.2
	今回	増加 28.8	不変 37.3	減少 33.9
総合建設業		30.0	30.0	40.0
土木工事業		33.3	25.0	41.7
建築業		25.0	50.0	25.0
各種設備業		37.5	50.0	12.5

【業種別】 増加…土木工事

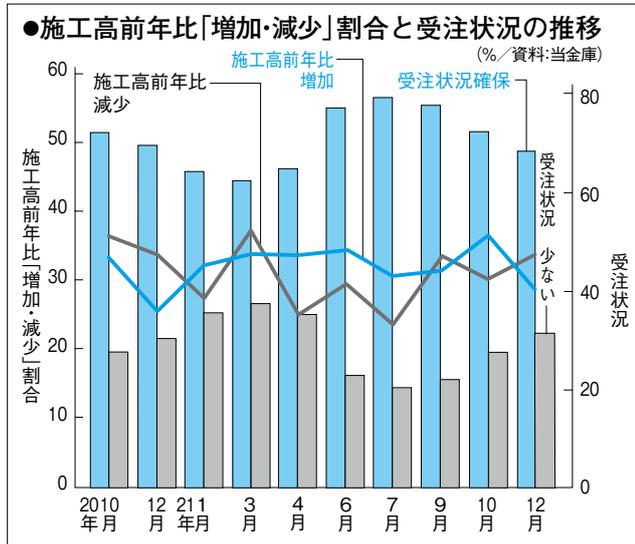
横ばい…建築

減少…総合建設・各種設備

【受注状況】 受注残高(前回比) 減少

「多い・適正」割合 (72%) → 68%

「少ない」割合 (28%) → 32%



企業からのコメント

★全国展開している業者が、町内でも空き家をリフォームして販売しており、脅威を感じている。

☆★公共事業の災害復旧工事は多く発注されるが、「フレックス工期」による契約のため、資金持ち出しになり回転しない工事が多い。(以上総合建設)

☆★今年は仕事量が多そうだが、外国人労働者が入国できず、人材不足が深刻な問題になっている。(鉄筋工事)

4～12月の公共工事 (東日本建設業保証取扱分)

長野県の4～12月の発注合計は、1,975.1億円(前年同期比▲11.6%)となりました。前年比プラスは「国」の445.7億円(同+14.8%)、マイナスは「県」の565.6億円(同▲21.0%)、「市町村」の532.7億円(同▲18.5%)で、「その他」の425.6億円(同▲8.6%)でした。

北信地区市町村の発注合計は129.2億円(同▲28.0%)で、うち長野市は55.6億円(同▲41.6%)でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況(2021年12月/2021年4月～12月累計)

(単位=百万円/資料:東日本建設業保証(株))

		2021年12月	前年同月比	2021年4月～12月	前年同期比
長野県	国	6,485	726.9%	44,568	14.8%
	県	2,657	▲28.8%	56,564	▲21.0%
	市町村	3,032	▲33.9%	53,274	▲18.5%
	その他	493	▲80.2%	42,556	▲8.6%
	合計	12,668	9.3%	197,515	▲11.6%
北信地区	市町村	1,047	▲3.5%	12,915	▲28.0%
	(内長野市)	366	▲48.9%	5,561	▲41.6%

4～12月の新設住宅着工戸数

長野県の4～12月の新設住宅着工戸数は9,334戸(前年同月比▲1.0%)でした。持家が5,748戸(同10.4%)、貸家が2,231戸(同▲11.0%)、分譲が1,308戸(同▲9.8%)、給与が47戸(同▲81.9%)です。

北信地区の4～12月の新設住宅着工戸数は2,661戸(同8.6%)でした。持家が1,597戸(同14.4%)、貸家が665戸(同8.8%)、分譲が398戸(同▲7.7%)、給与が1戸(同▲91.7%)です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数(2021年12月/2021年4月～12月累計)

(資料:長野県)

		持家	貸家	分譲	給与	合計
北信地区	12月	157戸	23戸	48戸	0戸	228戸
	(内長野市)	98戸	11戸	35戸	0戸	144戸
	前年同月比	11.9%	▲68.9%	17.1%	—	▲9.1%
	(内長野市)	0.0%	▲78.8%	25.0%	—	▲19.1%
	4～12月	1,597戸	665戸	398戸	1戸	2,661戸
前年同期比	14.4%	8.8%	▲7.7%	▲91.7%	8.6%	
長野県	12月	574戸	142戸	135戸	40戸	891戸
	前年同月比	▲9.5%	▲35.2%	▲4.3%	皆増	▲10.4%
	4～12月	5,748戸	2,231戸	1,308戸	47戸	9,334戸
	前年同期比	10.4%	▲11.0%	▲9.8%	▲81.9%	▲1.0%

卸小売業

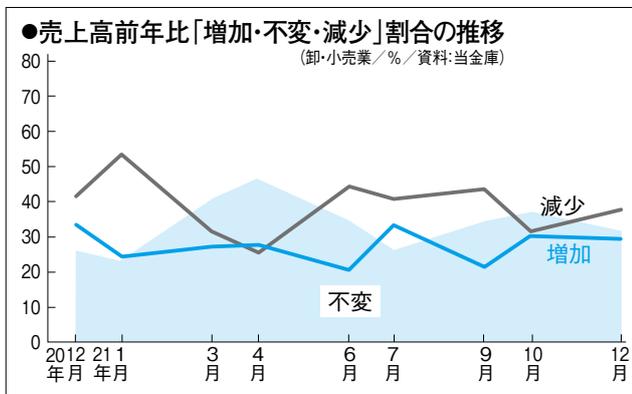
卸売業、小売業

「売上高」卸売・小売ともに減少

卸小売業の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(30%)が1割減少し、「減少」割合(39%)が6割増加、「不変」割合(32%)が5割減少し、全体として売上は減少の状況です。

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

卸小売業	前回	30.4	37.0	32.6
	今回	増加 29.5	不変 31.9	減少 38.6
卸売業		35.3	41.2	23.5
小売業		25.9	26.0	48.1



[業種別] 減少…卸売業・小売業

12月の消費者物価指数(長野市) 2020年基準=100

◇総合指数(確報値)……100.6(4カ月連続プラス)

(前月比▲0.1%、前年同月比+1.4%)

上昇…「食料」「光熱・水道」「住居」

下落…「家具・家事用品」「被服及び履物」「保健医療」「交通・通信」「教養娯楽」「諸雑費」

◇生鮮食品を除く総合指数…100.3(5カ月連続プラス)

(前月比▲0.3%、前年同月比+0.9%)

企業からのコメント

★消費者のライフスタイルが変わり“年中行事や慣例”に従うパターンがなくなっている。結果として、贈答用菓子の売れ行きは減少傾向。(和洋菓子)

★オミクロン株次第だと思いが、人出はあっても販売につながらない。消費者は必要な物は買うが、欲しい物は我慢している。(土産物)

★☆学生のスキー合宿の予約が入り始めたが、オミクロン株の感染状況によっては、すべてキャンセルになりそうな気配である。(飲食料)

☆オリンピックイヤーを迎え、ぼつぼつ消費が動き出しそう。売上増加を期待している。(スポーツ用品)

サービス業

サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービス・輸送は増加、外食は減少

サービス業 売上高前年比「増加」割合は25割増加の50%、「減少」割合は横ばいの13%、「不変」割合は25割減少の38%と、売上は増加の状況です。

輸送業 売上高前年比「増加」割合は29割増加の40%、「減少」割合は36割減少の20%、「不変」割合は7割増加の40%と、売上は増加の状況。タクシーは増加、運輸は横ばいです。

外食業 売上高前年比「増加」割合は38割減少の38%、「減少」割合は38割増加の50%、「不変」割合は横ばいの13%と、売上は減少の状況です。

観光(旅館)業 入込数は平均で前月比168割の増加、前年同月比は25割の増加で、宿泊利用は伸びています。

不動産業 需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」が27割減少の13%、「引合いやや増加」が17割減少の13%でした。

企業からのコメント

☆昨年末はコロナの感染者数も落ちつき、忘年会が復活した。また、降雪の影響で足元が悪く、利用者が多くなり増収となった。(タクシー)

★燃料の高騰で、収益性が低下している。また、「アドブルー(尿素水)」不足に悩まされている。(貨物トラック)

☆不要になった不動産の相談が多くなってきている。売物件が少ない状況が続いているため、比較的価格が高めでも売却できる。(不動産)

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

サービス業	前回	25.0	62.5	12.5
	今回	増加 50.0	不変 37.5	減少 12.5
輸送業	前回	11.1	33.3	55.6
	今回	40.0	40.0	20.0
うちタクシー業			100.0	8.8
うち運送業		14.3	57.1	28.6
外食業	前回		75.0	12.5
	今回	37.5	12.5	50.0

北信地区の景気判断 ▲19 [良い]13% [悪い]32%

自社の業況が上向く転換点 「改善の時期はわからない」34%

アンケート
2022年の経営見通し ②
2021年12月調査

北信地区の景気判断 [良い]13%、[悪い]32%の景気判断D・Iは▲19で、昨年より38ポイント改善しています。

自社の業況が上向く転換点 「すでに上向いている」は13%で、昨年より4ポイント改善。「業況改善の時期はわからない」は34%となり、昨年より4ポイント悪化しています。

を引いた北信地区景気判断D・Iは▲19となり、昨年(▲57)より38ポイント改善しています。

従業員規模で見ると、30人未満の▲17（[良い]14%・[悪い]31%）に対して、30人以上は▲23（[良い]11%・[悪い]34%）となりました。

北信地区の景気判断

昨年より38ポイント改善 ▲57 → ▲19

「北信地区の景気を、どのように感じているか」を聞きました。

全産業では、「良い」(0.9%)と「やや良い」(12.1%)を合わせた[良い]は13%、「やや悪い」(22.3%)と「悪い」(9.3%)を合わせた[悪い]は32%、「どちらともいえない」は54%でした。[良い]から[悪い]

業種別

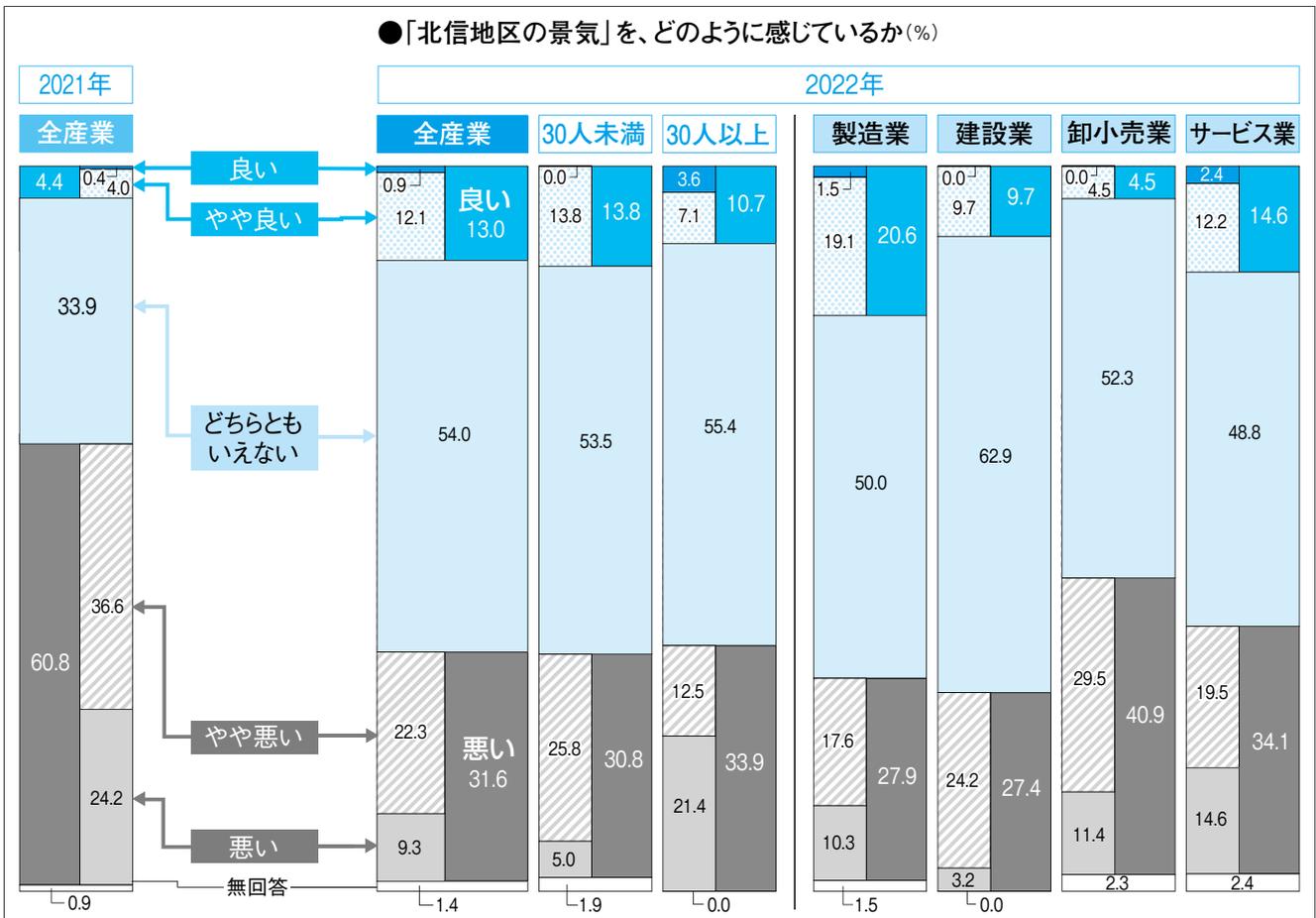
全産業より低いのは卸小売業のみ

◇4業種(全産業比)

製造業 [良い]21%、[悪い]28%の景気判断D・Iは▲7で、30人未満が▲3、30人以上が▲15です。

建設業 [良い]10%、[悪い]27%の景気判断D・Iは▲17で、30人未満が▲16、30人以上が▲29です。

卸小売業 [良い]5%、[悪い]41%の景気判断D・Iは▲36で、30人未満が▲40、30人以上が▲17



です。

サービス業 [良い]15%、[悪い]34%の景気判断 D・Iは▲19で、30人未満が▲8、30人以上が▲37です。

業況が上向く転換点

「新型コロナ終息以降」19%

「自社の業況が上向く転換点は、いつ頃になると見通しているか」を聞きました。

全産業では、「すでに上向いている」が13%、「6カ月以内」が13%、「1年後」が13%、「2年超」が3%、「新型コロナウイルス終息以降」が19%となりました。「業況改善の時期はわからない」は34%で、昨年より4%悪化しています。

従業員規模で見ると、「すでに上向いている」が30人未満10%に対して30人以上21%の11%差、「6カ月以内」が30人未満11%、30人以上18%の7%差、「1年後」が30人未満15%に対して30人以上7%の8%差となりました。「わからない」は30人未満37%に対して30人以上27%の10%差となりました。ほかは僅差です。

業種別

「すでに上向いている」製造22%～卸小売2%

◇4業種(全産業比)

製造業 「すでに上向いている」(22%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方「新型コロナ終息以降」(18%)と「わからない」(27%)は他業種に比べ最も低くなっています。

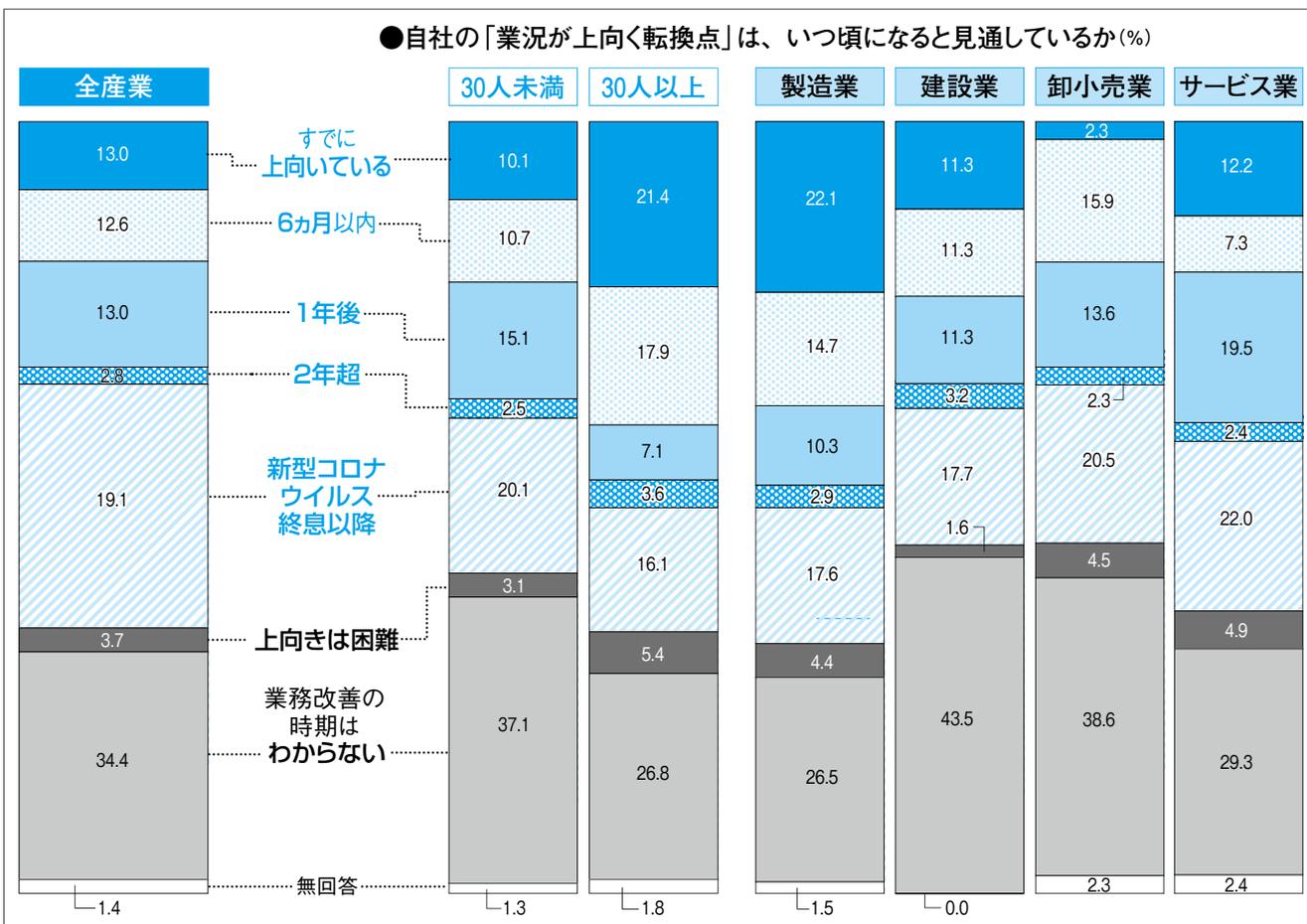
建設業 「わからない」(44%)と「2年超」(3%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方「新型コロナ終息以降」(18%)、「1年後」(11%)、「上向きは困難」(2%)は他業種に比べ最も低くなっています。

卸小売業 「6カ月以内」(16%)と「上向きは困難」(5%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方「すでに上向いている」(2%)と「2年超」(2%)は他業種に比べ最も低くなっています。

サービス業 「新型コロナ終息以降」(22%)、「1年後」(20%)、「上向きは困難」(5%)が他業種に比べ最も高くなりました。他方「6カ月以内」(7%)と「2年超」(2%)は他業種に比べ最も低くなっています。

◇次号は「業界の市場の将来性」と

「重点的に取組みたい経営課題」を予定





いまある施設を活用しながら お客様の満足度を上げる

株式会社 マックス
代表取締役 宮入敬昌^{のりまさ}さま

●設立の経緯をお聞かせください…

明治23年に初代・宮入盛ノ助が篠ノ井駅前に開業した城屋旅館が事業経営の始まりです。私は5代目になりますが、大学卒業後にアメリカで3年間マーケティングの勉強をし、帰国した時には旅館は閉館していました。

4代目の父の代には、宿泊業のほか自動車学校、タクシー会社、ガソリンスタンドを運営していました。父が30歳のときスチロパール製造会社の“連帯保証人”になっていたことがきっかけで事業を譲り受けることになり、長野市広田地籍に約1万坪の土地を購入し長野スチロパール(株)と社名を変更、製造業としてのスタートを切りました。セットメーカーである大手電機メーカーに発泡スチロールを販売していました。しかしセットメーカーである企業が次々と海外工場へ生産拠点を移転してしまいました。

1990年に、私がスチロパール工場の土地に大手電機メーカー長野工場のカラーテレビ組立工場として、(株)テクニカを設立しました。基盤から完成品までの一貫生産へと業務を拡大、ピーク時は15・21インチのブラウン管テレビを日産500台製造、年商65億円と業績を伸ばすほどに成長しました。「ブラウン管タイプのテレビは海外には行かない」話でしたが、大手電機メーカー長野工場の閉鎖で、海外へ行ってしまいました。そのとき、今後の電機事業は難しいと考え電機部門を閉鎖、次の業種を模索し、“地域に貢献”できる「スーパー銭湯」を思いつきました。建物があり、スチロパールの製造工場で使用していた重油や冷却水、ボイラーを有効活用できるのは風呂屋しかないと思ったのです。たくさんの方々の知恵を借り、

2000年(平成12年)に「スーパー銭湯・広徳の湯」をオープンしました。また、既存の建物にまだ空きがあったので、3年後に「MAXスポーツクラブ」を併設しました。

施設の名称をつける際、この場所の地名は広田ですが、あまり知られていなかったことから、国道の信号名“広徳”を使うことにしました。聞いた響きがよく、電話でも案内しやすい「広徳の湯」は正解でした。

スポーツクラブは、英語にしても年配の方に分かりやすくインパクトのあるネーミングが良いと考え公募することになりました。その中から、“MAX(マックス)”と決めました。

●事業の内容についてお聞かせください…

現在、スポーツクラブ、スタジオ、プール(25m)、テニスコート、フットサルコートを備え、スーパー銭湯を併設しています。ほかに、2020年(令和2年)にながの東急百貨店にテニスコート、2021年(令和3年)11月、千曲市に24時間営業のスポーツジム・MAX Fitness24をオープンしました。

MAXスポーツクラブ(広徳店)はカラーテレビ組立工場を再利用し、内部を新装しています。最近オープンした千曲店(MAX Fitness24)は、元は金融機関の支店です。重量物のトレーニングマシンの設置に金庫室は好都合でした。スーパー銭湯もジムも“フランチャイズ”に加盟する方法もありますが、スーパー銭湯は新築で約6億円かかります。半径5kmで長野市の商圈をみると、松代町を入れても10万人しかいません、1日500人の来館で客単価を計算し、どれくらい投資出来るかを試算すると、とても6億円はかけられません。千曲店も、千曲市の人口は約6万人弱、フランチャイズに加盟すると投資総額が1億円、家賃が月100万だと採算は合いません。ですから、既存の建物を出来る限り活用することが得策と考えました。

千曲店の当初の会員数は、オープンから半年の目標を300人と設定していましたが、予想以上の反響を呼び大盛況です。

●他店との差別化についてお聞きします…

MAXスポーツジムの開店当初、“大人のスポーツクラブ”のコンセプトで始めましたが、会員数が伸び悩んだことから、子どものスイミング教室も始めました。ダメなら直ぐに軌道修正するのが私の方針です。

スポーツジムのスタジオは他店より充実した3面、会員はスーパー銭湯を無料で利用できます。一昨年11月にオープンしたながの東急のテニスコートは屋根がないため、降雨時は、広徳店を利用して頂くことができます。

千曲店の24時間ジムは、当社が経営する自動車学校から徒歩で約5分の場所にあり、学生は教習の空時間にジムを利用出来ます。また、他店はアメリカ製マシンで、日本人女性には合いませんが、当店は台湾製マシンですのでサイズが合います。

●“コロナ禍”の運営に関してお聞きします…

会員の退会も相次ぎましたが、営業時間の短縮や休館はしませんでした。入館時の検温やアル



「スーパー銭湯・広徳の湯」外観



長野店「MAXスポーツジム」のスタジオ

コールによる手の除菌のほか、一昨年7月に“ソルパットAP”という、室内を24時間除菌する機械を導入しました。ジムの建物は元工場のため窓がたくさんあり換気には好都合で窓の開閉や換気扇で感染対策を実施しています。現在は、会員数も徐々に戻りつつあります。

また24時間営業のジムは、お客様が都合のよい時に利用できますので、混雑の緩和になり時流に合っています。

●今後の夢や方針をお聞きします…

私も65歳を過ぎましたので、子どもたちが引継いでくれることを願っています。長男は大学在学中に公認会計士の資格を取得し、シンガポールや東京で会計士として頑張っています。そろそろ長野に戻ってくるだろうと念じています。



千曲店「MAXFitness24」の外観

●事業の概要

創業 2009(平成21)年
資本金 9,825万円
代表者 宮入敬昌
従業員 58名(男19・女39) 2021年12月1日現在
業務 スポーツクラブ・スーパー銭湯
事業所 長野市広田141番地
URL <https://maxsportsclub.com/>

●沿革

旧名称：(株)テクニカ
2000(平成12)年 スーパー銭湯広徳の湯オープン
2003(平成15)年 MAXスポーツクラブオープン
2004(平成16)年 MAXインドアテニススクールオープン
新名称：(株)マックス
2009(平成21)年 株式会社マックス設立
2020(令和2)年 MAXテニススクールながの東急店オープン
2021(令和3)年 MAX Fitness24オープン

北信濃 江戸時代の風景



(90) 川中島古戦場

長野郷土史研究会会長

小林 一郎

今年度は、江戸時代に善光寺門前で売られていた観光案内図「信州川中嶋古跡順道手引草之図」を、少しずつ切り取って紹介します。今回はいわゆる川中島と呼ばれる地域です。上が北、下が南になっています。上部に犀川が流れ、千曲川が下部(南)から右側(東)を流れています。

北国街道

左端に街道が描かれています。これは中山道の追分宿(軽井沢町追分)から小諸、上田、善光寺を経て越後に通じる北国街道です。北から「氷池(氷^ひ鉦^{かね})・北原・南原・御幣川」と、地名が記入されています。

下部には「追分」があって街道が分岐しています。ここは篠ノ井追分で、稲荷山宿、麻績宿を経て松本方面に通じる北国西街道(善光寺街道)が分岐しているのです。

青木島

左上の「渡」(丹波島の渡し)の近くに「青木島」(青木島町青木島)があり、右側に「惣名陳場河原 今におゐて九月九日朝ぎりかゝる」と書いてあります。このあたり一帯を陣場河原といい、第4次川中島合戦があった永禄4年(1561)9月9日(実際には10日)の朝に霧がかかったように、今になってもその日には朝霧がかかるというのです。古戦場の中心地といわれる八幡原(小島田町)を遠く離れたこのあたりにも、川中島合戦が行われた古戦場であることが語り伝えられていたことが分かります。

諸角豊後守の墓

その右に「ノイケ」(稲里町下氷鉦野池)があって、大きな池が描かれています。しかし現在では、実際に池があったという伝承はないようです。



「信州川中嶋古跡順道手引草之図」の一部(国立国会図書館蔵 扶桑探勝図)より

その池の脇に五輪塔が描かれていて、「モロズミ塚」と書いてあります。これは下水鉤小学校の北東にある諸角豊後守の墓です。諸角(室住・両角とも書く)豊後守は武田の武将で、永禄4年9月の合戦で討ち死にしました。現在は明治26年に建てられた「諸角豊後守墓」と刻まれた石碑がありますが、実際の墓はここに描かれているように五輪塔です。

典厩寺と典厩塚

「モロズミ塚」の南に「武田テンキウ塚」(武田典厩塚)があって、三角形の小山の頂上に墓石が描かれています。これはやはり永禄4年の合戦で討ち死にした武田信玄の弟、信繁の墓です。信繁は官位が左馬助であったことから、その唐名(中国式の名称)により典厩と呼ばれていました。

武田信繁の墓は、実際には「武田テンキウ塚」の南に描かれている「テンキウ寺」(典厩寺)(篠ノ井杵淵)にあります。典厩寺は曹洞宗の寺で、元は鶴巢寺といましたが、松代藩の初代真田信之によって典厩寺と改められました。閻魔堂にまつられた、日本一大きい閻魔大王像で知られています。

典厩寺がある「水沢村」と「シンメイ村」(神明村)は、いずれも杵淵村の枝村です。

胴合橋

杵淵村は千曲川沿いに、「キ子ブチ」(キネブチ)と書かれています。その文字の左に、「ドウ合ノ橋」(胴合橋)が描かれています。これは永禄4年の川中島合戦の時、討ち死にして首を取られた山本勘助の首を奪い返して、胴と合わせた所とされています。篠ノ井西寺尾のおぎのや長野店跡の南東に、復元されています。

八幡原

「ドウ合ノ橋」の上部に草原があり、森の中に鳥居が描かれています。ここが「八幡原」(小島田町)で、永禄4年の川中島合戦で武田信玄が陣を置いた所とされています。上杉謙信と武田信玄が一騎



八幡原の八幡社 (川中島古戦場史跡公園)

討ちをしたというのも、この場所です。

八幡原と呼ばれるのは八幡社がまつられているためで、一帯は川中島古戦場史跡公園として整備されています。

戸部の法蔵寺

ここからは川中島合戦とは直接の関係がありません。「武田テンキウ塚」の左に「トベ村」(川中島町御厨戸部)があり、「宝ザウ寺」が描かれています。戸部には、「戸部のおたや」で知られる伊勢社があります。

「宝ザウ寺」は正しくは法蔵寺(浄土宗)で、伊勢社の西に隣接する寺です。文化13年(1816)4月に徳本上人が滞在し、門前に「南無阿弥陀仏」と独特の文字で書いた名号碑を残しています。

北原大仏

「宝ザウ寺」の左下に、横向きに「大仏」があり、大仏堂が描かれています。これは北原大仏(川中島町今井北原)です。横向きなのは、北国街道に面しているからでしょう。大仏堂は明治初年に解体されましたが、昭和24年(1949)に旧街道から少し西に入った地に再建されて、現存しています。

3月号は「篠ノ井地区」の予定です。

この頁は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫](#) [すかい](#)

◆生活の「悩みや不安」

「感じている」71% 「感じていない」20% 「分からない」9%

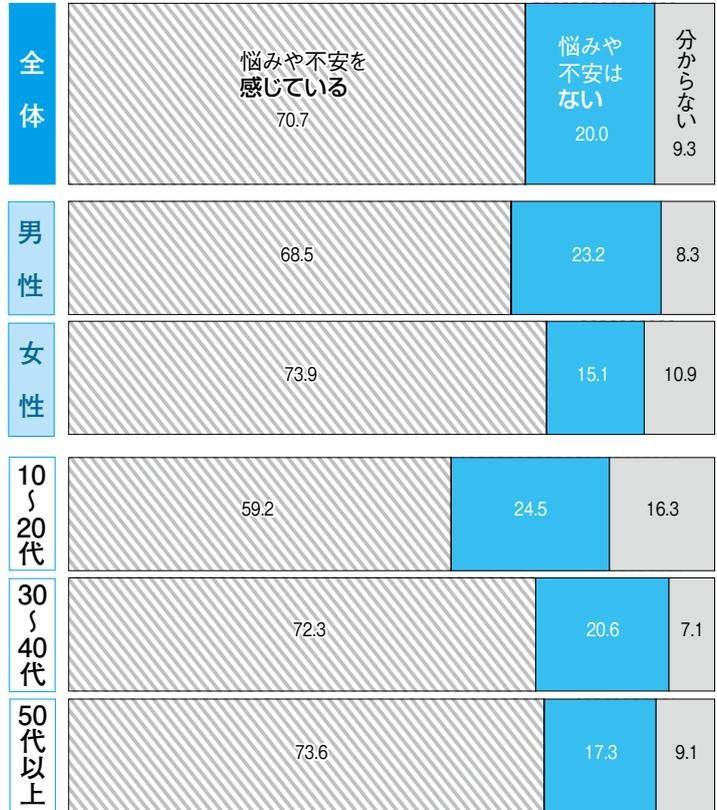
「生活の中で、悩みや不安を感じているか」を聞きました。

「悩みや不安を感じている」と答えた人は71%、「悩みや不安はない」は20%、「分からない」は9%でした。

男女別で見ると、「悩みや不安を感じている」人は、男性69%に対して女性は74%と5%高く、「悩みや不安はない」は男性23%に対して女性は15%と8%低く、「分からない」は男性8%に対して女性は11%と3%高くなりました。

世代別で見ると、「悩みや不安を感じている」人は、世代に比例して高く、10～20代は59%、30～40代は72%、50代以上は74%、「分からない」は10～20代16%、30～40代7%、50代以上9%となっています。
 〈当金庫・2021年12月調査〉

●生活の中で「悩みや不安」を感じているか(%)



●みなさまの税務相談のご案内 [3月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
3月 3日 木	城北支店 (若槻支店)	柳原支店 (東長野支店)	3月 18日 金	篠ノ井支店 (川柳支店)	川中島駅前支店 (川中島支店)
9日 水	大豆島支店 (長池支店)		24日 木	若穂支店	小布施支店 (中野支店)
11日 金	墨坂支店 (須坂支店・太子町支店)	飯山支店 (山ノ内支店)	25日 金	大門町支店 (桜枝町支店)	善光寺下支店 (権堂支店)
14日 月	南支店 (七瀬支店)	吉田支店 (古里支店)	28日 月	本店営業部	
16日 水	屋代支店 (稲荷山支店)	戸倉支店 (上山田支店・坂城支店)	29日 火	本 部	
17日 木	更北支店 (松代支店)	伊勢宮支店 (石堂支店)	30日 水	本 部	

